

地域おこし協力隊 活動記 Vol.61



こんにちは！
早いもので着任して3年の月日が経とうとしています。北野はこの6月に協力隊を卒業します。
「相馬のいい処と自分の得意を組合せて、相馬にもっと元気と笑顔を」をポリシーに活動してきました。今回は、相馬の思い出ベスト3を振り返ります。

第3位は「ねぶた」

いつかあの輪の中に入れてもらいたいなと思っていた「ねぶた」。着任まもない私に太鼓まで叩かせていただけたのは嬉しい限りでした。でも他所者のオヤジにとって、この囃子が手ごわかった～。人前で叱咤激励される日々の練習、精神的にきつかったのはここだけの話です。相馬のねぶた、最高～！



第2位は「そうまdeポタリング」

限られた時間の中で、いかに相馬のいい処を廻るか。考え抜いた末にたどり着いたのがサイクリングでした。来相したお客様が相馬のファンになったこと。そして、その方々がリピーターとして、また相馬に来てくれたことがなにより嬉しかった。昨秋の「りんごの収穫ライド」では、相馬の高校生も一緒に案内してくれました。りんごもぎ体験では農家さんの協力も。相馬は人も最高です！



第1位は「そうまdeアルペントレーニング」

着任前にスキー場で知り合ったシニアレーサーの方々から、いい練習ができていない現状を聞いていました。そんな私は「スキーのメッカ」相馬の協力隊。ここでならいい練習ができるはずと、多くの方々にご協力いただいて実現できました。平均年齢70歳のレーサー達が熱心に練習する姿には胸を打たれました。そして何回も足を運んでいただいたことが継続への励みになりました。



ようこそ！

この地には家族とともに骨を埋める覚悟で移住してきました。あの頃2歳だった息子も5歳になろうとしています。着任早々から相馬の方々にはとても温かく受入れていただき、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。卒業しても相馬が大好きなことに変わりありません。弘前に定住し、ねぶたも、サイクリングも、スキーも、まだまだ相馬との繋がりは続くはんで、これからも北野家とおつきあいしていただけると嬉しいです。へば、また相馬で！

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

